朝鮮民主主義人民共和国に非核化への取り組みを求める決議

5月25日、朝鮮民主主義人民共和国は地下核実験を強行した。

このことは国連決議や六者会合共同声明、更には日朝平壤宣言に対する暴挙であり、日本及び北東アジア地域の脅威であると同時に国際社会全体の平和と安全に対する重大な挑戦である。

新宿区議会は、1985年12月に「新宿区非核平和都市宣言に関する決議」を採択し、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現を訴え、これまでも、各国の核実験に抗議を行ってきた。

核実験の実施は、国際的な核不拡散体制に対する重大な挑戦であり、特に最近の核廃絶の機運の高まりに逆行するものであり遺憾の極みである。

新宿区議会は、朝鮮民主主義人民共和国に対し、これまでの諸合意に従いすべての核を廃棄し、国際社会の査察を受け入れ朝鮮半島の非核化に取り組むことを求めるものである。

以上、決議する。

平成21年6月10日

新 宿 区 議 会